



くるがねもち



フェイスブックページ : <https://m.facebook.com/makusyou/>

ホームページ : <http://www.city.makurazaki.lg.jp/site/primary-makurazaki/>

共生社会を目指すために

こうちやう ひらかわ たかし
校長 平川 貴之

「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」これは、パラリンピックの父と呼ばれるルートヴィヒ・グットマン博士(1899~1980)が発した言葉です。単調なりハビリに苦痛を感じる患者が、スポーツを通じて「もっとうまくなりたい」と意欲を高める姿を見て、さらに効果を上げるために始められた競技会。これがパラリンピックに繋がったそうです。できないことに着目するのではなく、「どうしたらできるか」の視点で創意工夫をし果敢に挑むパラピアンは、新型コロナウイルス感染症対策に取り組み我々に勇気を与えてくれました。

今夏、私はパラリンピックを通して多くのことを学びました。感銘を受けたことの1つが、パラリンピックの4つの価値の1つである「Equality」の考え方は、和訳では通常「平等」と訳されますが、IPC(国際パラリンピック委員会)の承認を経て、あえて「公平」と和訳しているそうです。パラリンピックの競技は、障害の程度によって段階が設けられ、細かなルールがあります。一人一人の能力が発揮できるように工夫され誰もが同じスタートラインに立てることを「平等」としています。その「平等」な状況を生むために多様性を認め創意工夫する「公平」な姿勢が大切であり、それを強調するための和訳だそうです。

教育の世界には、この考え方が浸透しています。みんな一緒に同じように学ぶだけではなく、それぞれの子供に適した個別の学びを提供する特別支援教育がまさにそれにあたります。この学びがいかにその子の大きな支えになることか、いわゆる「教育の原点」と言われる特別支援教育の大切さは、多くの保護者にも理解が進んでおり特別支援学級増の傾向も理解できます。

また、本校PTAでこの考え方が活かされています。「得意なところで、活躍できると

ところで成果をだしてもらおう」(R3PTA活動方針から)という考え方は、PTA総会で承認され、実際に保護者の皆様にご協力いただけることを、できるところで沢山御協力いただいています。

共生社会を具現化するための重要なヒントが詰まったパラリンピックが閉幕しました。子供たちがオリパラを通して深く学び、未来の素晴らしい共生社会をつくってくれることを期待しています。11月には、「オリンピック・パラリンピックムーブメント事業推進校」としてパラ選手を招いた全校児童での学習も計画しています。どのような学習が展開されるか今から楽しみです。

Heart-Warming School (ハートウォーミングスクール)

★ 枕崎小の観察池に数年ぶりに水が入りました。業者依頼せず「素人左官」で水漏れ補修をしました。支えてくれたのが「僕たちもやりたいです。」と手伝った6年生の子供たち数名です。環境をよくしようと行動し、困難な課題を解決した貴重な学びの場になりました。



★ 学校応援団の打合せが行われ、新しい取組としてかけ算九九を老人クラブの方々に聞いてもらう2年生算数の学習を計画できました。子供たちは、当日に向け、九九の暗唱の練習を頑張ることで、除法(わり算)や乗法(かけ算)・除法の筆算全てで九九を使うので、すらすら唱えられる必要があります。九九の習得は算数学習を左右する重要な課題です。(保護者へ: お子様は九九をすらすら言えますか)。



全国学力・学習状況調査結果

先月、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。以下の表は、本校の結果を、全国、県、市の状況と比較したものを、表から分かるように、本校の場合、全し国・県・市を下回る厳しい結果となりました。これを受けて、現6年生の結果ではあります。学校全体で学力の問題と捉え、学校全体で学力向上対策を全力で取り組んでいきます。御家庭でも御協力の程、よろしくお願ひします。

<調査実施日：令和3年5月27日（木）6年生で実施>

	国語	算数
本校	61	68
全国	64.7	70.2
県	67	71
枕崎市	68	74

今回の結果から本校の学力の実態に以下のような課題があることが分かりました。国語の「読むこと」については、記述式による問題の正答率が特に低くなっています。特に、目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けたり、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約したりする力を高めていく必要があります。

算数の「図形」については、記述式による問題の正答率が低くなっています。特に、速さや三角形の面積の求め方について、公式の意味を理解したり、複数のデータを比較し示された特徴を理解して適切に記述したりする力を高めていく必要があります。

また、学力の個人差が大きいことも分かりました。個別の指導を今後更に取り組んでまいります。

今回の調査では、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査も行われ、「毎日、同じくらいの時刻に寝ること」や「自分にはよいところがあること」の項目が全国よりも低くなっています。一方、「地域の行事に進んで参加すること」については全国よりも高くなっています。

このような課題を受けて、今後、学校では以下のような取組を進めていきます。

- ① 国語では、日頃の授業で、「読むこと」の指導に重点を当て、文章中のキーワードや目的を意識しながら必要な情報を見付けたり、文章を字数制限を設けてまとめたりする活動を多く取り入れていきます。
- ② 算数では、日頃の授業で基礎的・基本的な公式の意味等を理解したり、複数のデータを比較して気付いた自分の考えをノートに書く時間を十分確保し書く内容の質を高めていきます。
- ③ 朝の学力向上の時間や家庭学習を通して、基礎的・基本的な事項（九九や百マス計算など）の反復練習に積極的に取り組んでいきます。（練習学習）

- ④ 記述式の問題に対応できるよう演習問題や活用問題に積極的に取り組んでいきます。（理解学習）
- ⑤ 学力の個人差が大きいことを改善するため、授業中に子供たちの学習内容における理解状況を見取ったり、休み時間等を利用しながら個別に指導していきます。ご家庭でもお子様の勉強の様子を見てください。
- ⑥ 子供たちが自分のよさや早寝等の生活習慣の大切さに対する気持ちを高められるように、学級での話し合い活動や道徳の授業及び家庭、PTAとの連携を充実させていきます。

入賞おめでとう!

【南日本硬筆展】

- <南日本新聞社賞>
3年 甲斐 咲綾
<県小学校国語部会賞>
5年 甲斐 愛咲
<学校賞> 枕崎小学校



【第69回理科に関する研究記録展】

- <市特選>
1年 新留 侑悟 3年 平岡 紬希
3年 岩下 英龍 5年 上木原 楓南
5年 甲斐 愛咲 6年 岩下 葵南

【第64回県児童作文コンクール】

- <地区特選>
1年 石川 創一郎 4年 瀬崎 結菜
<市特選>
3年 大工園 茉央 5年 甲斐 愛咲
6年 岩下 葵南

【市小学校水泳記録会】

- <共通女子200mリレー>
寶満 なぎ 立石 心響
若松 愛子 加藤 夢彩

※ 先月の学校だよりで掲載内容に誤りがありました。お詫び申し上げます。再掲いたします。

10月行事



- 7日（木） 身体・視力検査
- 12日（火） 火災による避難訓練
- 14日（木） 陸上記録会（5・6年）
- 27日（水） 修学旅行（1日目）
- 28日（木） 修学旅行（2日目）

9月26日（日）の秋季大運動会へ向けて、各学年、競技や演技の練習に励んでいます。御家庭でも子供たちの頑張りを褒めてあげてください。